

設置事例 レポート



羽田国際空港駐車場P2,P3

NTTデータカスタマサービス様工事

稼働中の駐車場全13フロアを2週間単位で閉鎖、施工。
防水塗装の床をカットできないため、専用設計の薄型アルミモールで配線を行いました。

床置型車両センサ	EP-11	約4,800個
床招き灯	EFL1H	約1,300個
満空(○×)看板	オリジナル	約200台
専用アルミモール	オリジナル	約28km



【アルミモールによる配線工事】

床の防水塗装を傷つけないよう、専用の薄いアルミモールを用いて配線工事。



【屋上誘導】

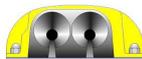
照明柱を利用し、ブロック満空誘導看板を設置。空車時は、「○」「←」の交互点灯、満車時は「×」表示。

「○×」LEDパネル、防水用アクリルカバーは羽田専用設計
PCより昼夜照度自動切替



【床面設置センサーと床招き灯】

海に近いため、比較的腐食に強い密閉型のセンサーを採用。
躓き防止のため、アルミ筐体を黄色塗装。
床招き灯は逆走側からは、赤い光が迫って見える点灯パターン。



【パソコンによる集中管理/迷子車探索】

全車室の利用状況がリアルタイムで把握可能。
ゲート入場時にナンバーと紐づけられた入場日時を入力すると、その時間に入場し、まだ残っている車両を抽出して表示。

